

館報

下粟津

第101号

下粟津町勢

(令和4年12月現在) (令和3年12月)

世帯数 593世帯 (+ 5) (588世帯)

町民数 2,016名 (+15) (2,001名)

男子 948名 (+ 2) (946名)

女子 1,068名 (+13) (1,055名)

下粟津町公民館 TEL44-3123

アドレス simoawazumachi@tempo.ocn.ne.jp

事務局受付時間

月曜日～金曜日 午前9:00～午後1:00

月末土曜日 午前9:00～午後4:00

(題字は町内会長)

ホームページ <http://shimoawa.sakura.ne.jp> 下粟津 検索



公民館まつり

11/5
土曜日

11/6
日曜日

ご来場ありがとうございました



作品展示



11月5日(土)、6日(日)の2日間、下粟津公民館にて3年ぶりに公民館まつりが行われました。

ただし今年はコロナ禍がまだ収束していない中での開催ということで、例年とは内容を大きく変更しての開催でした。

子供会の映写会やお茶の会、そして館内飲食販売と町内サークルによる舞台発表は中止となり、1日目は会館大広間での作品展示のみとなりました。

2日目、会館駐車場にて福引き抽選会第2弾、野菜詰め放題コーナー、ブルーベリーバウムクーヘン販売、そしてキッチンカー7台を県内各所から招き入れ、飲食コーナーを駐車場中央に設置しての飲食販売を行いました。また、テレビで話題となった旧鳥越村の「山法師」の大判焼きの無料配布も行いました。

何もかもが初めてづくしだったので、どれほど人が集まるのか全く想像が付きませんでした。予想を遙かに上回る人出で大盛況となりました。キッチンカー販売は、来ていただいた全ての店で売り切れとなるほどでした。

ご来場いただいた皆様、運営にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

秋祭り

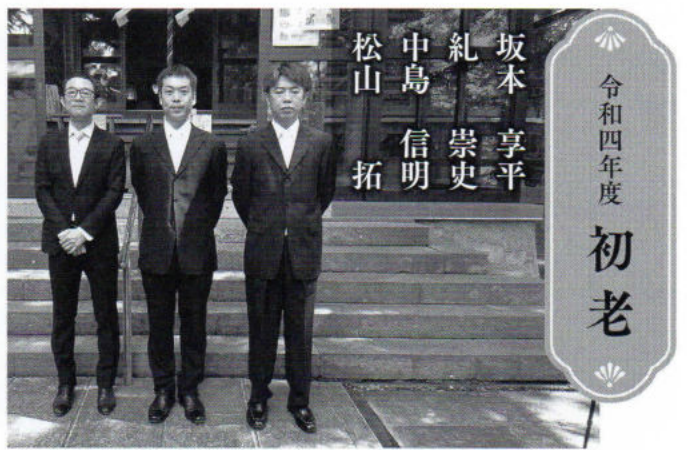
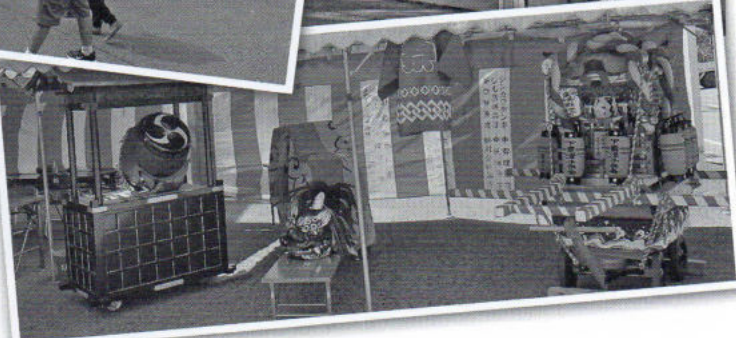
9/10
土曜日

9/11
日曜日

9月10日(土)と11日(日)、汗ばむ陽気のもと、恒例の秋祭りが執り行われました。

未だ猛威を奮つコロナ禍により、ここ2年間は初老の式典のみ行っていました。今年も1日目に旗竿起し、2日目に福引き抽選会、獅子舞と子供神輿と過去の写真展示を行いました。なにぶん初めての試みなので、どれほどお客さんが来てくれるのか全く未知数でしたが、非常に多くの町民の皆様に来ていただき、盛況のうちに幕を閉じました。

運営に関わった各団体の皆様、本当にご苦労様でした。そしてご協力いただいた町民の皆様、まことにありがとうございました。



令和四年度 初老

- 坂本 享平
- 中島 信明
- 松山 拓
- 糸 崇史

校下スポーツ大会

10/2
日曜日

令和4年10月2日(日)、矢田野小学校グラウンドにて絶好の秋晴れの下、3年ぶりに第65回矢田野校下スポーツ大会が行われました。

いまだ冷めやらぬコロナ禍の中、各競技のルールを一部改訂し、また観客や選手の参加を制限するなど、感染対策を徹底して行いました。3年ぶりということで、参加者みんな思い思いに競技を楽しみました。

下栗津チームは残念ながら総合5位でしたが、ペタンドゴルフで1位を獲得しました。来年以降、フルスペック開催が可能になることを祈念するばかりです。



第53回 矢田野校下 駅伝継走大会

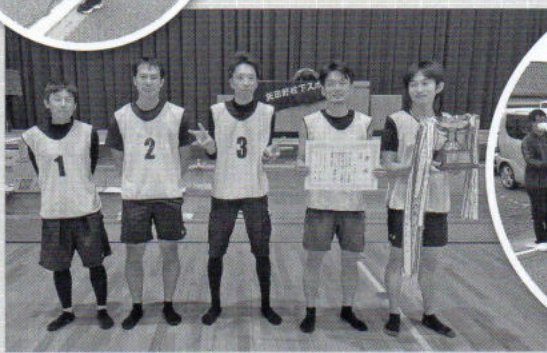
11/20
日曜日

11月20日(日)、第53回矢田野校下駅伝継走大会が、3年ぶりに開催されました。天候が心配されましたが、競技中は何とか小雨で持ちこたえました。今回はコロナ対策と一言することで、学生の参加は見送られ、消毒・検温・問診も徹底して行いました。

レースは序盤2位で推移し、第2中継地点直前で逆転し、その後は一度もトップを譲ることなく、ぶっち切りで優勝しました。しかも、2区3区4区で区間賞を獲得し、1区と5区も2位という圧勝でした。選手・役員の皆様、お疲れ様でした。



優勝!



駅伝メンバー

- 1. 毛利川 衛
- 2. 西出 尚人【区間賞】
- 3. 藤部 真吾【区間賞】
- 4. 城宝 芳彦【区間賞】
- 5. 西森 良介

一年を振り返って

町内会会長 開地 幸雄

今年一年皆様方には、温かいご支援ご協力を賜りまして、心より御礼申し上げます。今年8月4日、小松市に大雨が降り、中海地区を中心に甚大な被害が発生しました。当町では大きな災害は無かったものの、全国的には大きな災害が増えております。町内でも今年、防災士の資格の取得を、4名の方にお願ひしてあります。

今年もコロナ禍の中ではありましたが、行事の方も規模縮小・内容変更して行われました。秋祭りには旗竿起こし、抽選会が行われました。また公民館まつりも晴天の中執り行われ、多くの町民の皆様にお集まりいただきました。ご協力ありがとうございました。コロナに対してのクスリも、国により認可されたと聞いております。一日も早くマスクの無い生活が来ればと思っております。多くの方々からのご支援ご指導ご協力、誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

一年を振り返って

神社運営委員長 金山 隆俊

本年度の祭事として、まだ元旦祭が残っていますが、コロナ禍での規模縮小の上で、秋祭りには3年ぶりに旗竿起こし・倒しが実施でき、また公民館役員によるお楽しみ抽選会、そして獅子舞・子供神輿の展示など、各団体の皆様のご協力を頂き、開催する事が出来ました。これからも町民の皆様にはご支援ご協力をよろしくお願ひ致します。

最後に、町内の益々の発展と町民の皆様のご健勝を祈念致します。

一年を振り返って

公民館長 岡山 晃宏

日頃より公民館活動に対し、ご理解を賜りまして誠にありがとうございました。

さて、今年は3年ぶりの秋祭りや公民館まつりを開催しました。どちらも天候に恵まれ、福引きやキッチンカーや野菜詰め放題など多くの町民が楽しんで頂けたと思います。

これまで先輩達が築き上げてきた伝統の継承という意味では、町民大運動会や仮装輪踊りといった伝統行事ができなかった事は仕方ないとはいえ残念でしたが、新型コロナウイルス禍に



あっても下を向いたままではなく、

コロナ対策をしながら一歩を踏み出してくれた公民館役員の皆様には感謝致します。

今年は8月に大雨災害が小松市を襲いました。町民、ご近所との繋がりが、交流の必要性を感じた一年となりました。

今後とも以前の内容とはいかないこともあると思いますが、公民館の目的でもある町内の繋がりが、活性化のための取り組みを進めて参りたいと思います。

また、先日の小松市公民館大会において、校下公民館長の坂本和哉さん、下栗津町公民館文化部の神谷崇如さんが優良職員表彰を受賞されました。長年にわたる功績に敬意と感謝を申し上げます。

最後になりますが、来年も公民館活動への変わらぬご支援ご協力をお願いし、町民の皆様のご健勝を祈念致します。ご挨拶と致します。

公民館主事挨拶

公民館主事 田中 良直

本年度の公民館活動も、コロナウイルスの感染拡大の影響を受けながらの一年間となりました。しかし、町内役員、各組長、各団体、そして町民の皆様のご理解を賜り、三年ぶりに少しずつでしたが、行事を開催

できましたことに厚く御礼申し上げます。

予定していた行事は、開催の判断を適切に行いながら、ひとつでも開催ができるよう、公民館役員一同努めてまいりました。

コロナと向き合いながらも開催された行事は、内容を変更し二年間公民館活動ができなかった分、コロナ感染防止を第一に考えながら、町民の皆様へ還元する思いで、全く新しい内容を提案し実行することができました。

公民館祭りでは、屋内での催しを断念しましたが、屋外でのキッチンカー販売を含めた新しい催しを試み、天気にも恵まれ多くの皆様を足運んでいただきましたこと感謝いたします。

秋祭りや公民館祭りに、二年間分の思いを福引抽選会という形で、町民の皆様へ還元させていただきました。久しぶりに顔を合わせた皆様が一喜一憂する姿に、従来の内容ではないにしろ、行事の開催を行ってよかったと思えた一年となりました。

来年度もコロナと向き合いながらの活動になると思います。今年度の経験を、微力ではありますが次年度の役員に引き継ぎ、協力して応援していきたいと思っております。

最後になりますが、町民の皆様、今年一年本当にありがとうございました。